

新チームを2年で独り立ちさせる

～札幌に早く帰ってくるために～

2014/09/05

的川 建史

東京エレクトロン(株)

装置遠隔システムの業務移管で 東北へ2年間の出向



帰れる条件：
数值的にも感覚的にも
業務を東北メンバだけで遂行できること

メンバー構成



システムは知ってる
(ソースコードは書いたことがない)

新規メンバ

自分



札幌からの出向者
(開発は担当外)

チームリーダー

課題・問題

チームとして

1. システムを知り、ソースコードを学び
システム開発力をつける
2. プロセス改善が業務移管後も行われる

各メンバーとして

3. レビューで重要な問題を指摘できる
4. テストで不具合を発見できる

課題・問題に対する施策

チームとして

1. システムを知り、ソースコードを学び
システム開発力をつける
2. プロセス改善が業務移管後も行われる

各メンバーとして

3. レビューで重要な問題を指摘できる
4. テストで不具合を発見できる

課題・問題に対する施策 ～システム開発力をつけるために～

2年間の教育プランを計画、実行

1年目

簡単な対応



成功体験
+自信をつける

得意な部位探し



適応力を試す
+育てる

あえて属人化



集中して
個々の実力をつける

2年目

あえて属人化



集中して
個々の実力をつける

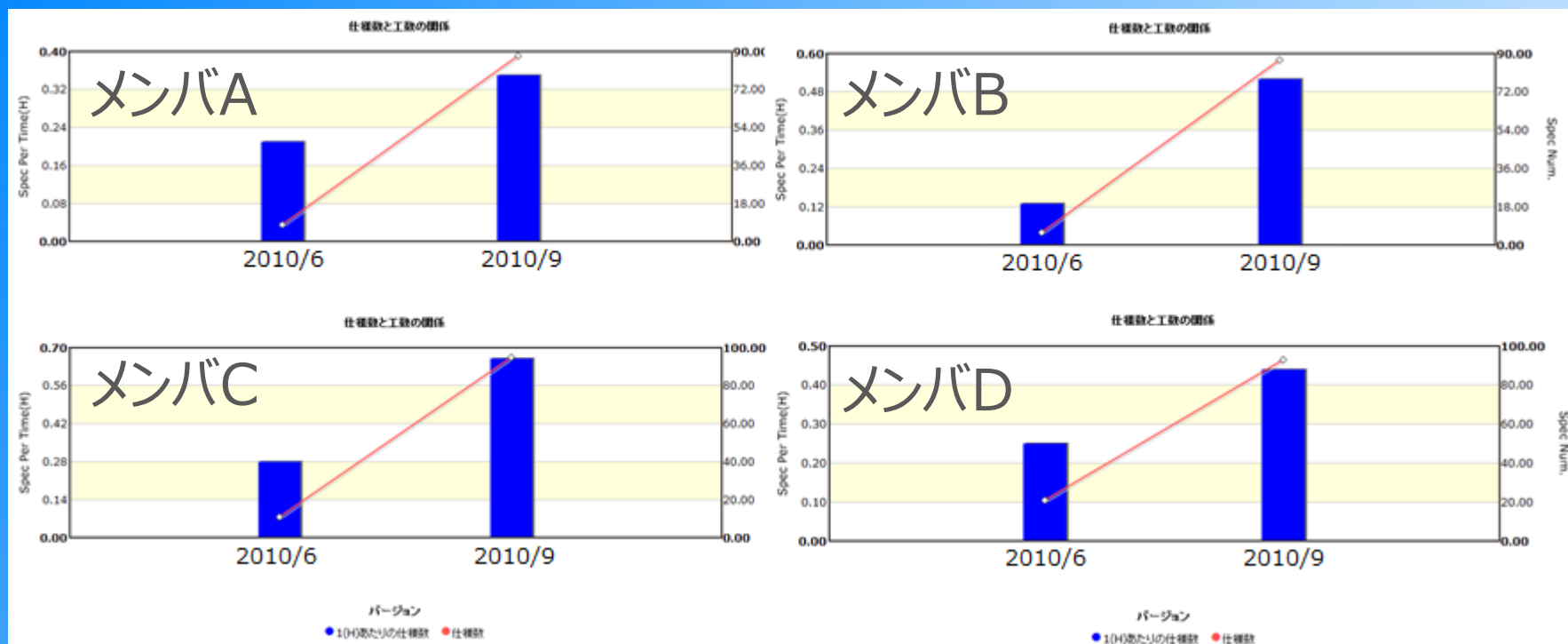
仕事をローテーション



チーム力をつける

課題・問題に対する施策 ～システム開発力をつけるために～

データで成長を知る（仕様生産性データ）



課題・問題に対する施策

～システム開発力をつけるために～

メンバーの経験値

→ ある程度経験を積んだら他の人を育てる

表示フィルタ							
表示モード	サブシステム単位 ▼						
サブシステム	メンバA	メンバB	メンバC	メンバD	メンバE	メンバF	メンバG
S1	0	0	0	10	0	0	0
S2	0	0	0	0	0	0	0
S3	2	28	0	28	7	0	33
S4	0	10	0	0	15	0	0
S5	0	0	0	0	64	0	0
S6	0	0	0	0	0	0	16
S7	0	0	0	0	0	0	0
S8	0	0	0	0	22	0	0
S9	0	0	0	23	26	0	0
S10	0	0	0	0	48	0	0
S11	0	0	0	0	2	0	0
S12	0	0	0	41	0	0	0
S13	2	7	0	3	23	3	0
S14	22	38	0	208	49	0	29

課題・問題に対する施策

チームとして

1. システムを知り、ソースコードを学び
システム開発力をつける
2. プロセス改善が業務移管後も行われる

各メンバーとして

3. レビューで重要な問題を指摘できる
4. テストで不具合を発見できる

課題・問題に対する施策

～レビューで重要な問題を指摘できるようになるために～

開発計画時にレビュー対象・レビューアを決定

・レビューアの意識の向上

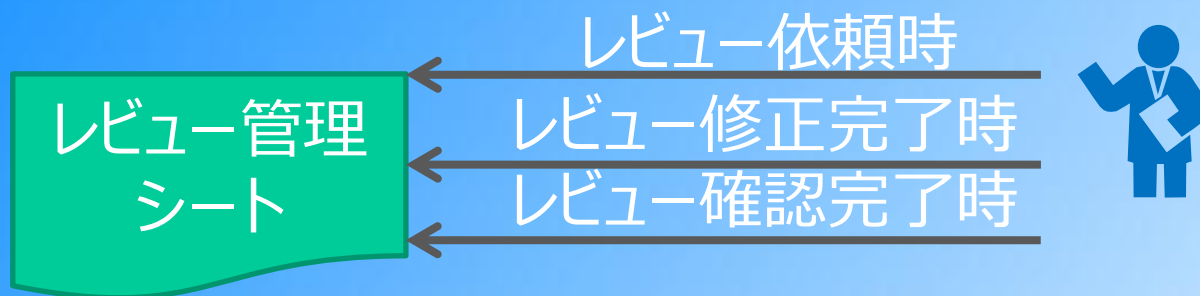
仕様書	議事録	工程				タイミング				レビューア						
		機能	設計	コード	試験	依頼	期限	修正	承認	A	B	C	D	E	F	G
アプリA 案件1234.xls	議事録	○				1/6	1/8	1/9	1/9	境		◎	○			○
アプリA 案件1234.xls	議事録		○			1/28	2/1	2/2	2/2	境		◎	○			
アプリA 案件1234.xls	議事録			○		2/2	2/7	2/7	2/7	境		◎	○			
アプリA 案件1234.xls	議事録				○	2/3	2/5	2/7	2/7	境		◎	○			○
アプリB 案件2345.xls	議事録	○				1/12	1/16-		1/16	◎		○				境
アプリB 案件2345.xls	議事録		○			1/13	1/16-		1/17	◎		境				○
アプリB 案件2345.xls	議事録			○		1/16	1/18	1/23	1/23	◎		境				○
アプリB 案件2345.xls	議事録				○	1/16	1/18	1/23	1/23	◎		○				境

課題・問題に対する施策

～レビューで重要な問題を指摘できるようになるために～

レビューを管理するための仕組み

レビューに関する連絡すべてを
Excelマクロで自動作成、メール送信



効率化 & 管理 & 意識付けを同時に実現

課題・問題に対する施策

～レビューで重要な問題を指摘できるようになるために～

データ分析により、各人の強み・弱みを知る。
(工程毎の分析)

レビューイの指摘される傾向

→ 弱み

レビューアの指摘する傾向

→ 強み

レビューイ	Aランク (機能) /規模	Aランク (設計) /規模	Aランク (ソース) /規模	Aランク (試験) /規模	レビューア	Aランク (機能) /時間	Aランク (設計) /時間	Aランク (ソース) /時間	Aランク (試験) /時間
A	0.80	0.80	0.80	0.00	A	3.36	4.48	6.72	7.84
B	2.13	1.06	3.19	5.32	B	3.85	-	-	1.28
C	2.70	4.50	1.80	3.60	C	3.03	3.03	-	1.51
D	-	0.79	4.76	1.59	D	-	-	9.14	1.82
E	0.88	-	-	-	E	3.13	3.13	6.26	3.13
F	3.85	-	1.28	1.28	F	6.43	6.43	3.21	3.21

課題・問題に対する施策

～レビューで重要な問題を指摘できるようになるために～

振り返りで、レビューに関して議論

・レビュー効率を上げるにはどうするか？ ..●●

次回の施策

・どのような視点でレビュー指摘を多く出した？

他の人の視点を吸収

・どんな指摘があった？ ..●●●

多い指摘をチェックリスト化

人の癖を見抜く



課題・問題に対する施策

～全体～

データ収集・分析を効率化する (SPIWeb)

